

水辺や崖線がいせんの景観

開放感あふれる空間が広がる荒川。昔から多くの船が行き来していた隅田川・新河岸川。王子七滝があり、古くから観光名所として栄えた石神井川。北区を流れる4つの河川は、それぞれに特色があり、独自の風景が広がっています。また、これら河川は、台地と低地の境を走る崖線がいせんとともに、北区をふちどる重要な景観要素となっています。

飛鳥山から王子神社へかけての緑 04 I-7



04 北区王子本町1-1、王子1-1,2、西ヶ原2-16辺り

北区には、区のほぼ中央を南北に崖線が走っています。この崖線には、帯状に樹林が連なり、貴重な緑を残していますが、特にこの一帯は緑が色濃く存在し、うるおいを与えてくれます。

区民の声 「都会にあって、北区は所々に緑があるという印象を受けますが、特に、北とびあの展望台から見ると、この辺りに緑が多くあることがよくわかります」
(会社員:王子本町1丁目在住・30代女性)

神谷水上バス発着場周辺 05 H-4



05 北区神谷1-3先、王子5-21先辺り

平成3年に、小豆沢～葛西臨海公園を結ぶ東水辺ラインの就航とともに整備されました。桜をはじめ四季の花々が植えられ、芝生が美しい堤防からは、隅田川の開放感あふれる眺望を楽しむことができます。

区民の声 「川辺まで下りていけるのがいいですね。いつも釣りを楽しんでいます。対岸の景色、神谷橋やここから見える夕焼けなどの景色が大好きです」
(神谷2丁目在住・49歳男性)

石神井川と遊歩道 06 I-7



06 北区滝野川5丁目～王子1丁目辺り

音無くぬぎ緑地から音無親水公園へ続く石神井川の両岸には、きれいな遊歩道が整備されています。桜をはじめとする樹木や川に住む魚、野鳥などに関する説明板もあり、散策には最適なコースです。

区民の声 「春になると、花が咲き、鯉が泳ぐ…。桜並木が水の流れる様子も素敵なおとこです。また、春でなくても気持ちがいいところで、一年中多くの方が散策を楽しんでいます」
(滝野川13丁目在住・60代女性)

新田橋から眺めた隅田川の景色 07 T-4



07 北区豊島7-33先

新田橋は、隅田川に架かる長さ114mの橋です。橋の真ん中からは、陽射しにきらきらと光る水面、ゆったりと流れる川や広々とした空など、のどかで穏やかな景色が望めます。

区民の声 「季節、気候によって周囲が変化していくようすが楽しめます。広がりがあって、さわやかな気持ちになれる場所ですが、特にここから見る夕焼けがいいんですよ」(学生:豊島7丁目在住・20歳女性)

新河岸川と遊歩道 01 C-2



01 北区浮間1-1,2先辺り

石目調のデザインで整備された歩道がある親水ゾーンで、休日は多くの釣り人でにぎわっています。土手の斜面が、きれいな芝生と曲線型の階段で整備されていて、ユニークで快適な川辺をつくりあげています。

区民の声 「きれいな川辺で、のんびり波を立てながら過ぎて行く船を眺めながら、釣りを楽しむのは最高の気分です。ハゼ、セイゴ、コイ、ウナギなどいろいろな魚が釣れます」(桐ヶ丘1丁目在住・62歳男性)

紅葉橋 08 H-7



08 北区滝野川2-60先～滝野川4-1先

石神井川に架かるこの橋からは、ゆったりとした川の流れと、桜をはじめとする四季折々の緑が楽しめます。また、たくさんのカモが集まってくる風景からは、ほのぼのとした暖かさが感じられます。

区民の声 「秋のはじめになると、毎日欠かさずカモに餌をあげている女性の方がいます。パンを与えながら、一羽一羽の名前を呼んでいるのがとても印象的です」(上中里2丁目在住・46歳女性)

飛鳥の小径 02 J-7



02 北区王子1-1先～西ヶ原2-2先

飛鳥の小径は、王子駅から上中里駅へ続く崖線に沿った線路脇の細い道です。飛鳥山公園脇では、一斉に咲き乱れるアジサイをはじめ、山桜や木々の紅葉など、それぞれの季節ごとに見事な景観をつくりあげます。

区民の声 「物静かで落ち着くところですね。特に6月は、いろいろな種類のアジサイが花を開きます。みんなで『鎌倉より美しいね』って話してたんですよ」(主婦:浮間4丁目在住・40代)

新岩淵青水門 09 G-2



09 北区志茂5丁目先

昭和57年に、それまでの旧岩淵赤水門に代わって、新たに設置された水門です。雄大な荒川の流れにふさわしい、スケールの大きな青い水門は、荒川の新しいシンボルとして親しまれています。

区民の声 「迫力のあるその姿からは『赤羽のまちを洪水から守っていく』といった感じを受けます。また、後ろから旧水門に対して『長い間お疲れ様』と優しく語りかけているようですね」(志茂5丁目在住・70代男性)